

六死 三平月日 昭和三十九年四月貳拾日午後壹時零分  
七死 亡場所 中華民國山西省太原陸軍病院  
右、通りニ候也

昭和三十九年四月貳拾日  
太原陸軍病院附 陸軍之醫中尉佐久間 眞 (實)

本營地  
現住所

獨立歩兵第二十二大隊第一中隊

昭和三十四年徵集 陸軍上等兵谷口廣七

一 疾 名 陽結核

一 年 月 日 昭和三十九年四月十三日

一 公 務 所 本營別紙所屬部部長朝野中實證明書

勤務三回、昭和三十八年十一月二十日、自由中華民國、  
西直潞城縣潞城、於、戰地勤務中發病、  
同年十二月二十五日、潞城陸軍病院ニ入院、昭和三  
十九年一月七日、肺結核ト決定、同年三月二十日、  
太原陸軍病院ニ転入、加療中兼發せしモノト  
認ム

右證明書  
昭和三十九年四月十三日  
太原陸軍病院長

三浦大三郎

太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院

太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院

山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院  
山西省太原陸軍病院

死亡證書

獨立步兵第三十二大隊第一中隊

陸軍中隊長 谷口廣士

右昭和拾九年拾壹月貳拾五日中午華民國山西省潞城縣潞城ニ於テ  
警備勤務ノ際肺結核ニ罹リ爾後潞安陸軍病院ヲ經テ昭和  
拾九年公參月貳拾八日來太原陸軍病院ニ於テ加療セシ處腸  
結核ヲ兼發シ遂ニ肺結核兼腸結核ニ由リ本日午後壹時零分  
死ス

昭和拾九年四月貳拾日

太原陸軍病院長 陸軍軍醫大佐 三浦大三郎

大東軍軍長 陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日

所カ

陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎 昭和三十九年四月廿日

陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日  
陸軍軍醫大佐 三浦久三郎  
昭和三十九年四月廿日

請給與金證明書

本籍地  
現住所

第六十二師團獨立歩兵第二十二大隊 第一中隊

故陸軍 兵長 谷口廣士

右者對スル昭和三十七年一月三十一日陸軍省告示第二號  
大東軍戰役ニ係ル死歿者特別賜金賜與規定第二  
條第二項ノ諸給與金ニ支給シテラザルコトヲ證明ス  
昭和三十九年四月廿日

獨立歩兵第二十二大隊長 磯崎

磯崎  
昭和三十九年四月廿日





水様下痢便ヲ排シタルモ克ク繁劇ナル警備勤務ヲ担ヒ轉進輸送業務ヲ  
 二從事セシ爲メ、症状漸次悪化シ兆アリテ此處本島上陸後八月二十三日  
 受診ス  
 本病誘發ノ原因ヲ探究スルニ本人ハ生來全ク健康体ニシテ著者ヲ  
 識ラス且ツ血族のニモ遺傳性疾患ヲ認メズ渡支入隊以來繁劇ナル  
 第一期教育訓練ニ精勵シ來リシカ三月末旬部隊ハ京漢作戰ニ出動セシ  
 爲メ右教育隊ハ殘置部隊トシテ山西省洛安榆次冷城ニ轉マツテ教育  
 警備勤務ニ任シアリシ爲メ兵ノ疲勞困憊ハ想像ニ余リアリタリ如フルニ臨時  
 兵舎支那家屋ヲ改造シタルモノニシテ換氣採光極テ不良一人口有氣矢口モ  
 又最小ニ限ラレ兵舎ハ土間ニ薄キアパンベ旨敷キタル程度ニシテ極メテ非衛  
 生的ナリ就中冷城ニ於テハ水質下良給與休養ハ過劇ナル演習警備勤務  
 務ニ伴ハス一般ニ体力ノ消耗甚タシク身体ノ疲勞如重シ下痢患者者續出  
 セ現況ニアリタリ然ルニ六月二十七日部隊追及命令下ルヤ炎天下酷熱ヲ  
 冒シテ連續行軍ヲ以テ七月二十日本隊ニ到着スルニ更ニ休養、追進ナク引續  
 キ南西諸島ニ轉進ス其間列車送ニ船輸送ニ依ル船内狭熱灼熱  
 等非衛生的惡條件ハ本病ヲ誘發且惡化セシタルモノニシテ之具ニ公  
 務ニ起因スルモノト認ム

右證明ス

昭和十九年十月六日  
 陸軍中佐 田磯崎  
 陸軍醫中尉 田磯崎  
 獨立步兵第二十二大隊附 陸軍醫中尉 田磯崎

本籍地  
 現住所

第六十二師團獨立步兵第二十二大隊機關銃中隊  
 昭和十八年徵集陸軍上等兵 橋本 勉

- 一 病名 榮養失調症
- 二 發病年月日 昭和十九年八月一日
- 三 發病場所 中華民國內河南省新縣秦村營
- 四 原因 別紙事實證明書記載ノ如シ
- 五 經過

(1) 發病時 症狀 昭和十九年八月一日現地ニ於テ非衛生的感作ヲ受テ水様下痢  
 便百六七十行アリシニ至リ、數日正營、備勤務並ニ輸送業務ニ從事スル爲該症  
 状益々増悪シ兆アリシニ依リ同月二十日受診シ爾來入室ニテ加療ニ努メテ結果次第ニ  
 症状緩慢ニ経過シ遂ニ痊愈ニ至リ、病室ニ於テ十月四日退院シ再々下痢首等糞泥状

復服量 食思不振 依リ 診治 不適ト認メ 昭和十九年十月六日十五時 北谷  
第六十二師團野戰病院 臨時入院ス  
爾後 経過 概要

收容時 体格 栄養 不良 体温 三十六度 脈搏 七四 至 許 眩暈 下痢 顔貌 活氣ニ  
乏シ 脈搏 不整 緊張 良好 舌 薄キ 白苔 木シ 濕潤 胸部ニ 特記 所見 ナシ 腹部  
輕度 膨滿 シ 肝脾 共ニ 觸ルニ 壓痛 ナシ 一日 水様 下痢 二行

(1) 十月四日 栄養 不良 惡寒 頭痛アリ 咽頭 粘膜 發赤シ 胸部ニ 著寒ヲ 認メ 十月  
脊前 記 症状 ヲ 呈シ 長期 療養 目的ヲ以テ 沖繩 陸軍 病院ニ 轉送ス

(2) 收容時 体温 三十三度 脈搏 六五 至 体格 營養 共ニ 不良 顔貌 憔悴 シ 脈搏 一散ニ  
呼吸音 銳利 腹部 平坦 腹鳴アリ 水様 下痢 三行 全身 皮膚 乾燥 四肢 肌肉 削瘦ス

(3) 十月十日 營養 衰 顔貌 憔悴 シ 顔色 不良 肝脾 一散ニ 呼吸音 銳利 腹部 平坦  
呼吸音 軟ニシテ 腹鳴アリ 連日 頑固 水様 下痢 二乃至 三行アリテ 全身 皮膚 乾燥 彈力ナ  
失シ 皮下 脂肪 乏シ 依リ 入院 以來 経過 及 現症ヲ 綜合シ 病名ヲ 營養 失調 症トシテ  
是ニ 此間ニ 之ニ 劑 健胃 劑 止痢 劑ヲ 投與シ 糖液 等ヲ 注射ヲ 實施セリ

(4) 十一月十六日 營養 衰 顔貌 憔悴 シ 顔色 蒼白ニシテ 顔面 手背 及 足背  
浮腫アリ 膝蓋 腫 及 肘 減退ス 肝脾 右前胸 半 呼吸音 銳利 腹部 稍々 膨滿  
腎臟 平坦 肺 稍々 軟弱 腸 胃 是ニ 皮膚 乾燥 弛緩シ 皮下 脂肪 乏シ 全身 羸  
瘦 倦怠 怠惰 許シ 赤行 毛 稍々 不 整 髪 短ナル

(5) 十一月二十日 顔貌 憔悴 シ 顔色 蒼白ニシテ 結膜 毛 稍々 貧血ニシテ 乾燥ス 顔面 手  
背 足背 浮腫アリ 腹部 稍々 膨滿シ 鼓腸ヲ 呈ス 四肢 腕 及 肘 減退シ 全身 羸  
瘦 甚シク 水様 下痢 四行アリ 依リ 重症 状態ニ 陥リタルニ 認メ 十月 十分 第一 報告 發ス

(6) 十一月二十日 朝 昏睡 状態ニ 陥リ 意識 消失ス 口角 涎ヲ 流シ 呼吸 時 喘鳴アリ  
發ス 脈搏 細小 微弱 頻數トナリ 四肢 厥冷ス 依リ 全身 危篤 状態ニ 陥リタルニ 依リ  
七時 十分 第一 報告 發ス

(7) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(8) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(9) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(10) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(11) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(12) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(13) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(14) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス

(15) 同日 前記 症状ヲ 持續シ 居タル 處 漸次 衰弱 ヲ 加ヘ 呼吸音 心音 等 微弱トナリ  
十時 頃 口唇 四肢 尖 端 全ク 蒼白トナル 呼吸 淺表 不規則 脈搏 細小 微弱  
且 頻數トナリ 顔貌 全ク 生息 無ク 依リ 強心 劑 糖液 等ヲ 注射 百法ヲ 試ス  
講 不 之 其 効 ナク 十一時 十分 呼吸 心音 共ニ 停止シ 諸 反應 消失ス 遂ニ 氣 亡ス